

議論の中から新発見

周年記念行事を行います

180万3千円
市制20周年の記念式典を11月22日土曜日に愛西市文化会館で開催します。

Q 周年記念事業の内容は。

A 式典では市政功労者及び一般功績表彰や高齢福祉事業の愛西祝賀表彰を併せて開催する。記念動画の放映や市の歌「いつの日も」を作詞・作曲した中西圭三氏の出演を予定している。

Q 20周年を知る機会は増えたが、この地域への周知の取り組みは。

A 冠事業の周知については、職員が身につける記念バッジの作成、庁舎の懸垂幕、各施設ののぼり旗

の設置や市公式SNSへの投稿、市ホームページの

トップ画面表示、広報紙の掲載のほか各種団体の総会、会議などに出向き、周年事業の協力依頼などを行っている。

20周年事業は本年4月から翌年3月までとなり、周知、協力依頼の取り組みを進めるとともに、市内外へ情報発信を重ねPRを行う。

総合斎苑沈下対策工事を行います

3652万円

竣工から13年が経過し、施設敷地内全体的に30センチ程度の地盤沈下が行進しました。

Q どのような問題を解決する工事が。

A エントランス部は局

所的な空洞化が発生している。総合斎苑へ訪れる参列者が転倒する危険性があり、改修工事を実施する。

Q 工事工程及び予想される完了日は。

A エントランスの工事は2回に分けて行い、今年度は、舗装の東側半分を元の高さまで復旧する。令和8年度は植栽部分の土や石材等を撤去し、元の高さまで土等で埋め戻す。西側道路も復旧する。

完了日については、9年3月中旬を予定している。



▲沈下した道路（愛西市総合斎苑）

永和中体育館の老朽化対策基本計画を策定します

1434万4千円

雨漏りがひどいため、昨年度までの健全度調査を元に基本計画策定が始まります。

Q 計画策定の進め方は。

A 改築するか、大規模改修するかは、それぞれのメリット、デメリット等の比較検討をし、教育委員会で全体ビジョンを協議する。

Q 完成まで4年前後かかるが、代替施設は。

A 武道場や隣接の永和小体育館、親水公園総合体育館を想定している。

Q 約10年前から雨漏りが議会でも問題になっていた。今までの対策は。

A 防水シートの部分補修で平成28年から令和3年度までで315万円。

現在、約13万円かけて壁のひび割れに対応している。

道の駅周辺整備工事（東ゾーン）で約1億4千万円増額の変更契約をします

変更前

約12億6872万円

変更後

約14億699万円

物価高騰と工事変更を理由に増額します。

Q 当初設計のどこを変更追加したのか。

A ①地盤沈下対応の設計変更

②公園内に車両等通行可能にするための舗装変更

③湧水等が多いことが確認され、湧水処理工を追加

④市道との段差解消の工事追加

⑤交通誘導員の増員

⑥変更に伴う載荷試験費



▲工事中の道の駅東ゾーン



Q 当初設計に問題がある。確認試験等で問題が出た場合は。

A 支障があった場合は協議することになるが、そういったことは想定されないと判断している。